

## 中野区におけるSDGsの推進について

中野区基本構想の理念である「誰一人取り残さない」という考え方や協働・協創の推進は、SDGsの基本理念と同じくするものであり、SDGsを推進していくことは、区の目指すまちの姿の実現に寄与していくことが期待できる。

SDGsに関する取組は各施策で展開しているところであるが、さらにSDGsの考え方等を活かした、重点プロジェクトなどの親和性の高い施策を推進していくため、区としての方向性を整理し進めていく。

### 1 SDGsの周知・啓発

SDGsの推進に当たっては、SDGsの基本理念や目標(ターゲット)の理解にとどまらず、区の政策等との関連性を示し、併せて自らの行動と結びつけて考えられるよう、区民及び区内の団体・事業者への周知・啓発を行っていく。

#### (取組の例)

- ・ 区民・事業者向けSDGs啓発講座、タウンミーティングの実施
- ・ 区内事業者向け協働・協創によるSDGsセミナー実施
- ・ 包括連携企業、大学とのSDGsの推進事業の検討・実施
- ・ 区職員向け講座の充実

### 2 政策形成手法としての活用

SDGsの持続可能な地域社会の実現に向けた取組である、社会・経済・環境の3側面の調和・統合的な取組(価値の創造\*)は、区の政策課題を解決するための必要な要素である。区が進める協働・協創によるまちづくりを実現していくため、このSDGsの考え方を取り入れた政策形成を進めていく。

#### (取組の例)

- ・ 重点プロジェクトの取組の検討
- ・ SDGs未来都市、自治体SDGsモデル事業(内閣府)への応募

\*以下の3つの側面が調和的かつ統合的に機能することで、持続可能なしくみとなる考え方。以下は参考例。

「社会」・・・社会的包摂(誰一人取り残さない)、地域コミュニティ、子育て環境  
「経済」・・・にぎわい創出、地域経済の活性化、創業・雇用、まちづくり  
「環境」・・・環境保護、ゼロカーボンシティ、緑の創出

### 3 協働・協創による取組について

区政課題の解決やSDGsの目標達成に寄与する取組については、行政だけでなく、区民、民間企業、NPO等の団体、教育機関などの広範で多様な関係者との連携、パートナーシップが不可欠である。

区のSDGsの推進については、区民、地域における活動団体や区内事業者などと、区の基本構想の理念を共有すると共に、SDGsを推進していくパートナー（協力者）として手を組み合い、進めていく。

#### （取組の例）

- ・ 官民連携による区内のSDGsの推進

既に区政課題の解決に向けて連携している事業者等や、新たに、区と協力し、重点プロジェクトなど区政課題の解決に取り組む意向がある事業者等との官民連携のしくみづくり

（区政課題の例）重点プロジェクト3「活力ある持続可能なまちの実現」

- ・ 区内事業者の継続的な事業活動の支援（産業活性化）
- ・ 環境配慮行動の促進（脱炭素社会の実現）